



まちの話題

Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



3月 19日 平和を祈りながら歩くピースオルレ 九州オルレ南島原コース

ピースオルレが開催され、参加者全員で平和への願いを込めた折り鶴を折り、瀬詰崎展望台の「幸せの鐘」に飾りました。

また、今回はオルレのイメージである青と黄色を基調とした衣裳、装備品を着用した参加者の中から「ベストドレッサー賞」が選ばれるなど、大いに盛り上がりました。

コース途中のおもてなしポイントでは、口加高校生と協力し、おにぎりや豚汁、グリーンカレーそうめんのほか、桃のジュレやお芋のケーキ、特産のジャガイモを使ったお菓子「カツァ」などのスイーツが振る舞われました。

参加者は、自然豊かな風景を楽しみながら南島原の食の魅力を満喫しました。



3月 26日 南島原に春を告げる 南島原市桜まつり

桜まつりが深江ふるさと伝承館と口之津中学校の2会場で同時開催されました。

深江会場では、特産品や大鍋の豚汁販売ブース、郷土芸能保存会による演奏やダンスグループなどのステージイベントが行われました。

口之津会場では、市内のお菓子屋さんのスイーツが集合した南島原スイーツや口之津中学校吹奏楽部などによるステージイベント、わんこそうめん世界一決定戦、チロルチョコ積み選手権などが行われ、わんこそうめん世界一決定戦の成人女子の部を制した田中よしこさん(香川県)は「3年前の前回大会で準優勝して悔しい思いをしたので、香川県からリベンジのために来たかいがありました。とても嬉しいです」と笑顔で話しました。



5度目の優勝を飾った松本さん



女子の部優勝者の田中さん



物産ブース



大鍋豚汁の販売



じゃんけん大会



じゃんけん大会優勝者



車エビふるまい



そうめんふるまい



3月 19日 絆・希望の輝き 深江町産業花火まつり

「深江町産業花火まつり～希望の輝き～in南島原」が開催されました。

ステージでは、和道深江太鼓や深江中学校吹奏楽部などが演奏を披露し、会場を盛り上げました。

また、本市特産の島原手延そうめんや車エビの振る舞い、特産品販売、豪華景品が当たるじゃんけん大会が行われました。

夜には花火大会も行われ、訪れた人は冬の夜空に映し出される大輪の花に魅了されていました。



市内にある高校の魅力をお伝えします。



レスリング部の練習風景です。

3月に新潟県で行われた風間杯全国高校選抜大会に吉田龍矢、馬渡友来の2人が出場しました。

日々顧問の先生のご指導のもと技術練習と筋力トレーニングに力を入れています。

中学生の皆さん、翔南に入学して私たちと一緒にレスリングを楽しみつつ上を目指しませんか。



前列：大曲農業高校、後列：島原翔南高校

1 秋田県立大曲農業高校と島原翔南高校が交流事業を実施

大曲農業高校3年生と島原翔南高校2年生が地域の環境課題の解決を目指す交流事業を実施しました。

大曲農業高校は、カラスの果樹被害に悩む農家のため、秋田県にある乳頭温泉で廃棄される湯の花(源泉中の温泉成分などが温度差による冷却などで沈殿した物質)と牛乳パックを活用して従来の鳥獣対策より高い効果を発揮する「湯の花キット」を製作し、第10回イオンエコワングランプリにて内閣総理大臣賞を受賞しました。

今回の交流事業では、この湯の花キットを鳥獣被害で悩むイチゴと梨農場(有家町)に設置し、効果検証を翔南高校の生徒が行います。



湯の花キットを合同製作



被害場所に設置